

2016年度 褒章・助成金の募集について

2016年度褒章推薦および助成金の申請要領が決定いたしましたのでご案内申し上げます。

ご高覧の上、お取り計らいの程よろしくお願い申し上げます。

褒章・助成金の種類

第 48 回 内藤記念科学振興賞（後期）

第 48 回 内藤記念海外学者招聘助成金（前期・後期）

第 44 回 内藤記念講演助成金（年 4 回）

申請に際しての留意事項

前期締切日：2016年6月1日（水）、 後期締切日：2016年10月3日（月）

講演助成金締切日：夏季2016年5月20日（金）、 秋季2016年8月22日（月）
冬季2016年11月21日（月）、 春季2017年2月20日（月）

- ・ 詳細は財団ホームページ(URL <https://www.naito-f.or.jp>)内「助成金」および「申請書作成手順」をご覧ください。
- ・ 助成金の申請書原本は必ず郵送してください。（締切日必着）
発送前に書式からの逸脱がないかの確認をお願いいたします。
- ・ 申請書は採否に関わらず一切返却いたしません。
- ・ 本申請研究の実施・成果発表に際しては、個人情報保護法（平成15年5月30日法律第57号）をはじめとする各種関連・ガイドラインを遵守いたします。
- ・ 申請内容は秘密を厳守し、本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用いたします。
- ・ 本財団は、採択した案件に関する情報（氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等）を財団ウェブページ、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載、公表いたします。

以上

第 48 回(2016 年度)

内藤記念海外学者招聘助成金申請要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究を行う外国の研究者を招聘する際の費用を補助するものである。												
申請者資格	1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究に独創的・先駆的に取り組み、国際的に高い評価を得ている外国の研究者を学術集会(日本国内で開催される定例的総会や年会)に招聘する際の当該学術集会組織委員長であること。 ただし当財団の理事・監事・評議員・選考委員は申請できない。 2) 同一年度の同一学術集会に招聘する場合の申請は1件とする。 3) 招聘時期が下記の期間内であること。 <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 60%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">招聘時期</th> <th style="text-align: center;">申請区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2017年1月1日～2017年6月30日</td> <td style="text-align: center;">前期</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2017年7月1日～2017年12月31日</td> <td style="text-align: center;">後期</td> </tr> </tbody> </table> 4) 当財団の選考委員(ホームページ参照 URL https://www.naito-f.or.jp/) と同一の教室(講座)に所属する者は申請することができない。	招聘時期	申請区分	2017年1月1日～2017年6月30日	前期	2017年7月1日～2017年12月31日	後期						
招聘時期	申請区分												
2017年1月1日～2017年6月30日	前期												
2017年7月1日～2017年12月31日	後期												
推 薦 者	※ <u>財団ウェブページのよくあるお問合せ「推薦者について」を確認のこと。</u> 1) 大学関係 ①大学院：研究科長、②学部：学部長、 ③当財団の理事会が承認した附置研究所・研究センター：研究所長・センター長、 ④大学病院：医学研究科長(または医学部長) ①②③④以外の大学組織(研究施設等)：学長 ただし、同一専攻の研究科(大学院)と学部(大学)の両方からは申請できない。 どちらか一方の推薦者とする。 注) 施設長、病院長は推薦者となることができない。 2) 大学以外の研究機関：当財団の理事会が承認した基礎研究機関の代表責任者 ※該当する研究機関には関連書類を送付する。 3) 当財団の理事・監事及び評議員(ホームページ参照 URL https://www.naito-f.or.jp/) 4) 当財団の指定した学会の代表者(※該当学会には関連書類を送付する) 推薦件数：1推薦者につき1件(前期・後期 各々1件)												
申請方法	財団への申請書類の送付は、Web 申請画面よりアップロードならびに原本の郵送が必須となる。 郵送は、申請者・推薦者のどちらからでも良い。(ただし、申請書類にもれがないこと) 当財団 Web ページの「助成金申請ページへ」に記載の「助成金申請の流れ」手順に従い申請する。												
締 切 日	前期：2016年6月1日(水) 後期：2016年10月3日(月) (いずれも財団必着)												
選考方法 採択件数	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 採択件数：前期・後期各10件以内(予算範囲内) 採否の結果は前期：2016年10月、後期：2017年2月に申請者及び推薦者に通知する。												
助成額 送金時期	<table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">エリア</th> <th style="text-align: center;">助成額(万円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">中東・アフリカ</td> <td style="text-align: center;">80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米</td> <td style="text-align: center;">60</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド</td> <td style="text-align: center;">50</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">東南アジア、インド</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中国、台湾、韓国</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> </tbody> </table> 前期：2016年12月、後期：2017年3月	エリア	助成額(万円)	中東・アフリカ	80	米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60	米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50	東南アジア、インド	30	中国、台湾、韓国	20
エリア	助成額(万円)												
中東・アフリカ	80												
米国・カナダ(西海岸除く)、ヨーロッパ、南米	60												
米国・カナダ西海岸、オーストラリア、ニュージーランド	50												
東南アジア、インド	30												
中国、台湾、韓国	20												
注 意 事 項	1) 組織委員長及び招聘学者が明記されている書面(当該学術集会の開催趣意書(必須)及びプログラム・サーキュラー等)を、申請書と共に必ず提出する。 (※申請画面からの申請書一式アップロード時も同様に添付する) 2) 来日の中止について：招聘学者が来日中止の場合は助成の辞退となるので、財団へ速やかに連絡すること。												
報 告 の 義 務	1) スポンサーについて：当該学術集会で海外学者による招待講演が行われる場合は、プログラム等に当財団(英文：The Naito Foundation)の助成によるものであることを明記する。 なお、プログラム等を一部財団宛てに送付する。 2) 研究報告書及び使途報告書について：組織委員長は学会終了後1ヶ月以内に所定用紙にて必ず報告する。 3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに財団宛てに届出を提出する。 ◎ 助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出・Q&Aはホームページ(https://www.naito-f.or.jp/)内「助成金」並びに「各種ダウンロード」に掲載しております。												

申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、個人情報保護法(平成15年5月30日法律第57号)をはじめとする各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団ウェブページ、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

第 44 回(2016 年度) 内藤記念講演助成金申請要領

趣 旨	国際会議の開催において、自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議の開催に対し、費用を補助するものである。																				
申請者資格	<p>大学、研究機関に所属する者が主催する自然科学の基礎的研究に関する国内で開催される国際会議(シンポジウム、講演会)の開催責任者(主催者)。 国際会議とは、参加者総数が 50 名以上で、かつ参加国が日本を含む 2 カ国以上を占める会議をいう。</p> <p>なお、下記の集会の開催責任者は対象外とする。</p> <p>①国内で開催される学術集会の定例的な年会や季会 ②当該年度に既に当財団が採択した助成金と同一のシンポジウム、講演会</p> <p>当財団の理事・監事・評議員及び選考委員による申請は原則行わない。ただし、助成金を個人のために使用しないことが明白な場合にはこの限りではない。</p>																				
推 薦 者	<p>1) 当財団の理事・監事及び評議員(自薦は対象としない) 2) 当財団の指定した 32 学会の代表者(※該当学会には関連書類を送付する)</p> <p>推薦件数: 当財団の理事・監事及び評議員の場合 1 推薦者につき年間 2 件 当財団の指定した学会の代表者の場合 1 推薦者につき年間 1 件</p>																				
申請方法	財団への申請書類の送付は、Web 申請画面よりアップロードならびに原本の郵送が必須となる。郵送は、申請者・推薦者のどちらからでも良い。(ただし、申請書類にもれないこと) 当財団 Web ページの「助成金申請ページ」に記載の「助成金申請の流れ」手順に従い申請する。																				
締 切 日	<p style="text-align: center;">国際会議の開催月により、年 4 回の受付を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>申請区分</th> <th>国際会議開催月</th> <th>申請書 受付期間 (期間中財団必着)</th> <th>採否通知</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>夏季</td> <td>7 月～ 9 月</td> <td>4 月 1 日～ 5 月 20 日</td> <td>6 月中旬</td> </tr> <tr> <td>秋季</td> <td>10 月～12 月</td> <td>5 月 21 日～ 8 月 22 日</td> <td>9 月中旬</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>1 月～ 3 月</td> <td>8 月 23 日～11 月 21 日</td> <td>12 月中旬</td> </tr> <tr> <td>春季</td> <td>4 月～ 6 月</td> <td>11 月 22 日～ 2 月 20 日</td> <td>3 月上旬</td> </tr> </tbody> </table>	申請区分	国際会議開催月	申請書 受付期間 (期間中財団必着)	採否通知	夏季	7 月～ 9 月	4 月 1 日～ 5 月 20 日	6 月中旬	秋季	10 月～12 月	5 月 21 日～ 8 月 22 日	9 月中旬	冬季	1 月～ 3 月	8 月 23 日～11 月 21 日	12 月中旬	春季	4 月～ 6 月	11 月 22 日～ 2 月 20 日	3 月上旬
申請区分	国際会議開催月	申請書 受付期間 (期間中財団必着)	採否通知																		
夏季	7 月～ 9 月	4 月 1 日～ 5 月 20 日	6 月中旬																		
秋季	10 月～12 月	5 月 21 日～ 8 月 22 日	9 月中旬																		
冬季	1 月～ 3 月	8 月 23 日～11 月 21 日	12 月中旬																		
春季	4 月～ 6 月	11 月 22 日～ 2 月 20 日	3 月上旬																		
選考方法 採 択 件 数	<p>常務理事、選考分担理事、選考委員長全ての承諾により採択する。 採択件数は、年間予算の範囲内 採否の結果は、上記の時期に申請者及び推薦者に通知する。</p>																				
助 成 額 送 金 時 期	<p>上限は 1 件 50 万円 当該国際会議の開催日を勘案し、送金する。</p>																				
注 意 事 項	<p>開催趣意書及びプログラム・アブストラクト等会議の概要が分かるものを各 1 部申請書に添付すること。(※Web 申請画面からの申請書一式アップロード時も同様) 同一年度の同一学術集会への複数助成はしない。</p>																				
報 告 の 義 務	<p>1) 研究報告書及び使途報告書について: 助成対象の行事終了後 1 ヶ月以内に所定用紙にて必ず報告する。 2) 外部発表について: 当該学術集会のプログラム等に当財団(英文: The Naito Foundation) の助成によるものであることを明記する。 3) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに財団宛てに届出を提出する。</p> <p>◎助成金申請要領・申請書・報告書・各種届出・Q&A はホームページ (https://www.naito-f.or.jp/) 内「助成金」並びに「各種書類ダウンロード」に掲載しております。</p>																				

申請に際しての留意点

- ・本申請研究の実施・成果発表に際しては、個人情報保護法(平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号)をはじめとする各種関連法規およびガイドラインを遵守する。
- ・申請書は採否にかかわらず一切返却しないものとする。
- ・申請内容は秘密を厳守し、本選考や助成採否の連絡など当該助成に関する業務に限定して利用する。
- ・当財団は、採択した案件に関する情報(氏名、所属、助成対象となった研究テーマ、助成額等)を財団ウェブページ、事業報告書、財団機関誌および贈呈式次第上に掲載し、公表する。

問い合わせ先 **公益財団法人 内藤記念科学振興財団** 113-0033 東京都文京区本郷 3-42-6 NKD ビル 8 階
TEL 03-3813-3861 FAX 03-3811-2917 URL <https://www.naito-f.or.jp/> E-mail joseikin@naito-f.or.jp

第 48 回(2016 年度)
内藤記念科学振興賞候補者推薦要領

趣 旨	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的領域において、進歩発展に顕著な功績のあった研究者に対して褒賞を授与するものである。																																				
候補者資格	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。 2) 当該研究テーマの進展に今後も大きな成果を期待しうる研究者。 3) 候補者は単独とするが、異なる研究グループによる共同研究の場合には、連名であっても良い。 4) 候補者の再度の推薦は差し支えない。 5) 文化勲章受章者、文化功労者、学士院賞、学士院賞恩賜賞受賞者を対象としない。 																																				
推 薦 者	<ol style="list-style-type: none"> 1) 下記 32 学会の代表者 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">高 分 子 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 獣 医 学 会</td> <td style="width: 33%;">日 本 農 芸 化 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 遺 伝 学 会</td> <td>日 本 植 物 生 理 学 会</td> <td>日 本 発 生 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 ウ イ ル ス 学 会</td> <td>日 本 神 經 科 学 学 会</td> <td>日 本 ビ タ ミ ン 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会</td> <td>日 本 神 經 化 学 会</td> <td>日 本 病 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 解 剖 学 会</td> <td>日 本 生 化 学 会</td> <td>日 本 物 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 化 学 会</td> <td>日 本 生 物 工 学 会</td> <td>日 本 分 子 生 物 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 癌 学 会</td> <td>日 本 生 物 物 理 学 会</td> <td>日 本 免 疫 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 菌 学 会</td> <td>日 本 生 理 学 会</td> <td>日 本 薬 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 細 胞 生 物 学 会</td> <td>日 本 動 物 学 会</td> <td>日 本 薬 理 学 会</td> </tr> <tr> <td>応 用 物 理 学 会</td> <td>日 本 再 生 医 療 学 会</td> <td>日 本 分 析 化 学 会</td> </tr> <tr> <td>日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> 2) 当財団の理事、監事および評議員 <p>推薦件数：1 推薦者につき 1 件</p>	高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会	日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会	日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 科 学 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会	日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会	日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会	日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会	日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会	日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会	日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会	応 用 物 理 学 会	日 本 再 生 医 療 学 会	日 本 分 析 化 学 会	日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会			日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会		
高 分 子 学 会	日 本 獣 医 学 会	日 本 農 芸 化 学 会																																			
日 本 遺 伝 学 会	日 本 植 物 生 理 学 会	日 本 発 生 生 物 学 会																																			
日 本 ウ イ ル ス 学 会	日 本 神 經 科 学 学 会	日 本 ビ タ ミ ン 学 会																																			
日 本 栄 養 ・ 食 糧 学 会	日 本 神 經 化 学 会	日 本 病 理 学 会																																			
日 本 解 剖 学 会	日 本 生 化 学 会	日 本 物 理 学 会																																			
日 本 化 学 会	日 本 生 物 工 学 会	日 本 分 子 生 物 学 会																																			
日 本 癌 学 会	日 本 生 物 物 理 学 会	日 本 免 疫 学 会																																			
日 本 細 菌 学 会	日 本 生 理 学 会	日 本 薬 学 会																																			
日 本 細 胞 生 物 学 会	日 本 動 物 学 会	日 本 薬 理 学 会																																			
応 用 物 理 学 会	日 本 再 生 医 療 学 会	日 本 分 析 化 学 会																																			
日 本 バ イ オ イ メ ー ジ ン グ 学 会																																					
日 本 ケ ミ カ ル バ イ オ ロ ジ ー 学 会																																					
推 薦 方 法	当財団ウェブページ「振興賞」に記載の手順に従い推薦する。																																				
締 切 日	2016 年 10 月 3 日 (月) (財団必着)																																				
選 考 方 法	選考委員会で審査し、理事会で決定する。 採否の結果は、2017 年 2 月に候補者及び推薦者に通知する。																																				
顕彰・贈呈式	受賞者には内藤記念科学振興賞<正賞：金メダル、副賞：1,000 万円>を贈呈。 受賞者夫妻は 2017 年 3 月に行う贈呈式に出席いただきます。																																				
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> 1) 学会推薦の場合は、学会の公印を捺印する。 2) 当財団の理事、監事または評議員推薦の場合は、私印を捺印する。 																																				